

バリ通信



2511号

バリ通信は
過去に

(有)FORZA

愛媛日産自動車(株) 勤務時代

公益社団法人 今治青年会議所

今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

おかげさまで25周年！ パチパチパチパチ！

皆様のおかげで創業25周年を迎える事が出来案した！チャットGPTさんに『企業して創立25周年を迎えられる会社の確率は？』と聞いてみたところ 65.7%（15社に1社程度）という答えでした。グーグル先生のAIに同様の質問をしたら、なんと20年後が約0.350.4%、30年後が約0.02%と、まるで違う答えですが、2411号を書いた際は東京商工リサーチが発表したデータを基にしているグーグル先生の数字に近いのですが、調べ方で数字は変わるみたいです。。。

ちなみに、昨年の11月号で25年目を25周年と勘違いして25周年用のネタを書いたので、今回は特に25周年らしいネタはございません！（笑）

2411号を覚えていない、またはその頃は当社とお付き合いが無くて届いていなかったという方は、是非、当社ホームページにてバックナンバーをお読みください。（forza-e.com で検索）

ドラレコには寿命がある！？

まあ機械もののなので未来永劫壊れないという事はまず無いのですが、いったいどれくらい使えるものなのか気になりますよね。

何故気になったかというと、去年と今年が特に暑くて、入荷した

車両に付いていたドラレコが、査定時にはちゃんと動いていたと思っていたのに、入荷後暫くしてから『あれ？エラーが出てる？』と気が付いて調べてもらったところ、昨年から猛暑が原因で故障が増えたという事です。

ちなみに国内メーカーのドラレコの耐久温度というのがマイナス10℃～プラス60～70℃という範囲が殆どの様で、夏場の車内の温度が50～57℃まで上がったという実験データ（気温35℃時の実験）があるので『流石や、大丈夫やん！』っと思っ
ていました。が、ドラレコを付けているのはフロントガラスが大半ですよね？調べてみたらフロントガラスやダッシュボードなどはなんと70～80℃くらいまで高温になるそうです！！

『そろ壊れるやん・・・』って思っちゃいます。いままで殆ど壊れているのを見た事がなかったので、データを公表している温度以上でも本当は耐えられるよう真面目に作られているのでしょうね、これがやはり某国などで作られている格安機種になると話は違うようですので、安いからといって聞いた事もないメーカーのドラレコには飛びつかないことが賢明かと思えます。

またドラレコ同様に、映像を記録するマイクロSDカードにも同様に耐久温度がありますが、それも含めたドラレコの耐久性という事なので、同じくらい耐熱性はあると思います。

寿命はどれくらいあるのか？という事が心配ですが、ドライブレコーダー本体が3〜5年程度（国内メーカーの大半が1〜3年保証）、マイクロSDカードは付属で付いてくるものは何と6カ月〜1年と出てきます！ いままでそれで壊れているのを見た事はないのですが、パソコンやスマホで使われる状況とはまるで違って高温で振動もあり、何度も録画と消去を繰り返しているのが負担になるらしいです・・・

心配な方は高耐久性マイクロSDカードに交換がお勧めです。

高額になりますが耐熱性能がマイナス25℃〜プラス85℃というのもあるみたいで、耐震性もアップして寿命も1〜3年となるらしいです。まあそれでも『そんなに早く寿命くるんかい！？』って思っちゃいますよねえ、

で、『何か長持ちさせる対策無いかいな？』という事ですが、自分で出来る一番簡単なのはSDカードを定期的（1ヶ月毎くらい）にフォーマットすることでカード内のエラーをリセットできるそうです。（耐熱とは関係ないですが・・・）

他には駐車時の録画を止めるのもありますが、駐車時録画機能がある機種でも標準設定では30〜60分くらいになっており、そこまで心配せんでもエエのかなと思いますが、いたずらが心配で24時間録画設定をしているという場合は、ドラレコ本体やマイクロSDカードは勿論、車のバッテリーも消耗させるのでお気を付けください。（バッテリーの容量が一定量以下になると駐車時録画は出来ない機種が大半です）

最近は言われることが無くなりましたが、車を買って替えの際にドライブレコーダーを付け替えるとかは止めた方が良さそうですね、付け替えたのにすぐ寿命が来たとかだと取り付け工賃が勿体ないですから。。。

自動運転って今どないなってるん？

追随型のクルーズコントロールは頻繁に使用していて、どんな技術は上がっているのだろうとは思っていましたが、9月に日産が発表した次世代型プロパイロット（なんとレベル4！）を搭載したテスト車が都内を走る動画（『日産 自動運転 最新』と検索すればユーチューブなどでいっぱい出てきます）はホンマに凄かったですね。AIの進歩が凄まじく、プロのハイヤー運転手並みの状況判断でスムーズに街中を走っていました！現在市販されている各社の自動運転支援（レベル2）では、『高速道路で同一車線上に限る』という制約の上で、先行車が遅い場合『追い越しますか？』と問いかけられて返答ボタンを押してから追い越してくれたりする程度ですが、レベル4は市街地で何もなくても歩行者や対向車、路上駐車してる車両は勿論、信号や標識・停止線・横断歩道等をちゃんと見極めて右折もスムーズにこなしていて、ほんまに人が運転しているようでした！頭の固い国土交通省が認可してくれるのかは謎ですが、アメリカや中国ではバンバン無人自動運転のタクシー・トラック・バスが走っていますし、人口減少で尚且つ大型運転免許取得者が不足している日本では、インフラに必要なトラックとバスは早急に必要な技術なのかもしれません。

日産は2027年に市販化をするという事らしいのですが、乗用車に搭載の際は幾らになるのでしょうかねえ、2021年にホンダがレジェンドにレベル3の自動運転可能なグレードをたったの1000台だけリリース専用で販売しましたが、ベースモデルより375万円も高い1100万円だったうえに一般人は買えない車でしたからねえ。追随型クルーズコントロールの金額が昔は40万円とかだったのが今では5〜10万円程度なので、販売不振の日産が起死回生で魅力的な価格で搭載してくるのか、元日産ディーラーマンとしては気になりますねえ。

*少し早いですが来年も宜しく願います。